

DP1：知識・技能、意欲・態度	DP2：思考力・判断力・実践力	DP3：主体性・公德心	DP4：協働力・親和力・コミュニケーション力
わが国の社会を支える基本的な法制度についての体系的な知識と幅広い教養および法的諸課題に対して適切な対応を図る能力を身に付け、社会基盤としての法の実践者として行動する意欲を有している。	職業人に要される基本的な法知識をもとにリーガルマインドを身に付け、法的諸問題の解決方法を粘り強く見だし、論理的にわかりやすく説明する能力を有している。	法律の意味を紛争の予防・解決の手段として実践的に捉え、修得した法的知識をもって実社会の諸分野で活躍し、安定的で円滑な社会の維持に貢献できる。	他者との相互理解を図るために、さまざまな立場の人の発言や意見を聞き、客観的な情報を幅広く収集し、それらの趣旨を適切に捉えることができる。

